会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和2年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」（２）教職員の資質能力向上の推進①効果的な教育成果②教職員研修プログラムの構築 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第3回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 令和2年11月30日（月）　13時00分～15時00分 |
| 場所 | 株式会社 ウイネット（オンライン会議併用） |
| 出席者 | 事業責任者：高岡　信吾 委　　　員：猪俣　昇、中田　明子オンライン参加：岡村　慎一、岩切　直子、合田　美子、長瀬　あゆみ 　　　　　　　　岩﨑　千鶴　　　　　　　　　　　　　　　　計 8名請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　　　 計 1名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 合計 9名 |
| 議題等 | 1. アンケート調査結果の共有

・アンケート依頼数は全専研126校、他74校・企業の計200件・11月27日時点での回答数:158件（99団体）・アダプティブラーニングの実施状況は全体の60％。1. ヒアリング対象校および内容の決定

（1）ヒアリング対象校・自己申告によるアダプティブラーニング実施者95名からの選定・同学校・企業からは原則1名のみ選定・上記95名の中から、（アンケート回答＆事前レクから）成果を出して　いると思われる指導者・どういう相手に、どういう目的/目標で、どういう学び/サポート内容をどのように状況記録/分析/評価/処方を行っているか、について再現性のある工夫を行っていると思われる指導者・既存の方法から改善が期待される事例、新規性のあると思われる事例（2）スケジュール案①戸板女子短期大学：12/2（水）13:00～　オンライン&対面②山野美容芸術短期大学：12/3（木）10:00～　オンライン③横浜美術大学：12/4（金）13:00～　オンライン④（元）品川女子学院：12/7（月）14:00～　オンライン⑤株式会社創造学園：12/8（火）10:00～　オンライン⑥湘北短期大学：12/11（金）15:00～　オンライン＆対面⑦クラーク記念国際高等学校(福岡)：12/15（火）11:00～　オンライン⑧京都外国語大学：12/17（木）10:00～　オンライン※他11校は現在調整中。（3）質問内容・アンケート結果から共通項目を拾い出し、仮説立てて掘り下げていく。・レポートは共通項目に各学校の特徴などを考察として入れていきたい。・今までの教師の役目はICTを活用する教育になると変わってくる。自ら行動する学生をどうコントロールするか、学習成果の異なる学生をどう管理していくか、そういうシステムをどのように作ろうとしているか。・ICT活用については、例えば学生の管理などどのようなシステムで行っているのか、ICTを活用していなくてもICTに結び付けることができるような情報を聞き出す。・どのような研修成果にするかを前提に質問項目を設定する。・今週（12/1～4の間）に予定されている3件のヒアリングは先方の都合もあるのでとりあえず決行。・最終アウトプットイメージをデジハリで（私と調整も含め）用意し共有する。アウトプットイメージは会議で議論された内容を盛り込む。・最終到達目的である研修プログラム（それに付随したツールなども）がどういうものを想定しているかをある程度、委員で共有できるようにして、タタキ台とする。・今後のヒアリングの対象は、委員の学校へのヒアリングも含め再度見直しとする。1. 今後のスケジュール

・第4回ICT活用研修WG…令和3年1月を予定。後日調整。 |
| 配布資料 | ・アンケート調査結果 共有・スケジュール（案）Ver.3 |

以上